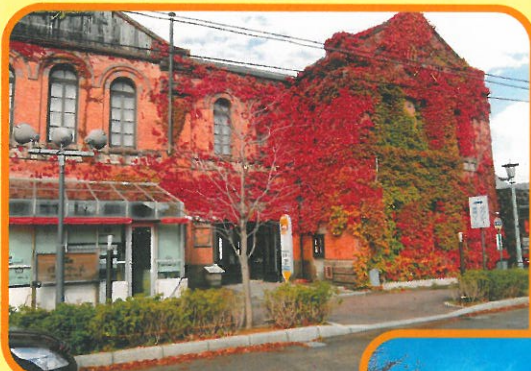


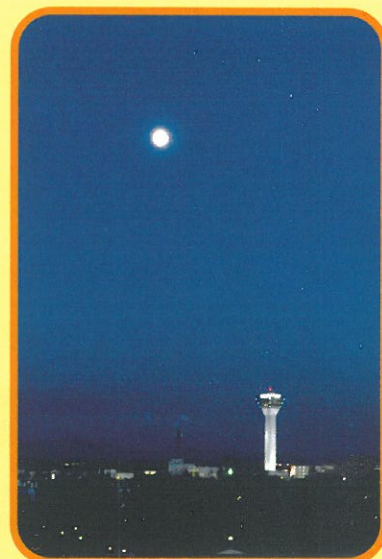
はこだてでシルバーだより



小林 邦子会員

写真同好会作品

佐々木 紀代彦会員



阿久津 貞夫会員



林 英男会員



栄田 武志会員



平成 29 年 9 月号



秋号

No.112

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を活かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp

HP : <http://www.sjc.ne.jp/hakosc/>

「第四回理事会」報告
七月二十七日開催

★報告事項

- (1) 正特会員及び賛助会員の入会について (平成29年4月～6月)
- (2) 事業運営状況報告について (平成29年4月～6月)

① 会務報告

② 事業実施状況報告

- (3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4) 欠格事由該当による公益認定の取消事案について
- (5) 平成二十九年 夏休みものづくり体験について
- (6) 平成二十九年 第一回清掃奉仕活動について
- (7) 平成二十九年 安全就業推進大会について
- (8) 平成二十九年 旅行会について
- (9) 統計資料について (道シ連提供資料)
- (10) その他

① 第二十三回総合福祉センターまつりについて

② 平成二十八年 函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 指定管理モニタリングに係る評価シート(実績評価)について

★協議事項

- (1) 函館市への要望(案)について
- (2) 就業開拓に係る企業訪問(案)について
- (3) 平成三十年 基準単価(公共)(案)について
- (4) 入会登録事務に係る勉強会の日程(案)について

以上、報告事項・協議事項を審議し、承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎ 報告事項

- 六月末現在、正特会員八百八十八名、賛助会員二十九団体である。
- 七月二十四日現在、賠償事故三件を含む計六件の事故が発生。飛散事故防止のためには人数も含めて体制の強化が必要。
- 事業高累計は対前年度比九十四%で、マイナスの要因は、手刈り除草、機械除草の就業会員が減少したため。派遣の実績は前年度比プラスであるが、自動車運転については、対応できる会員がいない状況もある。
- サン・リフレ函館の駐車スペースが広くなり、好評である。
- 他のセンターにおいて、役員等の欠格事由に該当し、法人の公益認定が取り消された事案があ

った。

○ 清掃奉仕活動は、四コースで百八名、安全就業推進大会は百十五名の参加で行われた。

○ 旅行会については、「津軽海峡フェリーで行く下北半島周辺の旅」を企画し、三万円を切る費用で決定。

○ 道シ連統計資料によると、前年度の会員数の減少が道内で最も多いのが、当センターである。

○ 今年度からサン・リフレ函館の五年間指定管理者となったので、A評価をめざして努力する。

○ 現役員で行っている企業からの受注拡大を図るため、更に議論を続けていく。

○ 公共及び公社・財団の基準単価を一本化し、平成三十年度の単価を平成二十九年公共基準単価の1%アップとしたい。

○ 入会登録手続きは理事全員で対応し、その勉強会を行う。

※なお、次の事項の状況については、別途掲載しています。

- ・ 夏休みものづくり体験 (P7)
- ・ 安全就業推進大会 (P4)
- ・ 総合福祉センターまつり (P6)
- ・ 函館市への要望 (P6)

平成29年度
地区懇談会日程決定!!

平成二十八年より、市内四ヶ所で開催して来た地区懇談会を、市内会場三ヶ所を一年度に一ヶ所三年をかけてひと回りとするに変更をし、開催をしておりますが、今年度は六・十一～十五地区が中心となり開催をいたします。また時間帯につきましても、「開催時間帯を昼間にすることで、参加者が増えるのではないか」との意見が昨年あったことを踏まえ、夜から日中に変更し開催いたします。

シルバー人材センターは地域班や職群班を中心とした、会員皆さんが自主的に参加して活動することにより成り立っている団体です。地区懇談会は、事務局と会員が直接意見を交わすことのできる機会でもありますので、一人でも多くの方の積極的な参加をお待ちしております。

- 開催日 十月二十六日(木)
- 時間 午後二時
- 会場 亀田福祉センター

三階 第一会議室

賛助会員の皆様 ありがとうございます

賛助会員の皆様には、シルバー人材センター事業に深いご理解を賜り心からお礼申し上げます。

今後とも、シルバー事業の発展のため、種々ご指導、ご協力をお願いいたします。

平成29年8月15日現在(敬称略・順不同)

団 体 名

| | | |
|------------------------|-------------------------|----------------|
| (株)北海道銀行函館駅前支店 | 函館山ロープウェイ(株) | (株)函館国際ホテル |
| (株)松本組 | 南北海道ヤクルト販売(株) | 弘南観光開発(株)函館営業所 |
| (株)函館丸井今井 | (株)エスイーシー | 道南石油(株) |
| 道南うみ街信用金庫 | (株)ケーエス北の星観光バス | (株)布目 |
| (株)高木組 | 小野自動車工業(株) | (株)近藤商会 |
| (有)新谷商会 | (有)道活印刷 | (有)吉田林業 |
| (株)藤山製材所 | (株)ホテル函館ロイヤル | (株)五島軒 |
| (株)はこせき | (福)函館市社会福祉協議会 | 函館市役所職員労働組合 |
| (有)湯ノ浜 | (有)ニッコー事務機 | 連合北海道函館地区連合会 |
| (一社)函館市母子寡婦福祉会 | 函館清掃事業協同組合 | (株)サンテックス |
| 野口観光マネジメント(株) 湯元啄木亭 | 五稜郭タワー(株) | 市立函館病院労働組合 |
| (公財)杉崎福祉財団 | 函館空港ビルデング(株) | 及明ビル管理(株) |
| テスコ(株)函館支店 | (一社)函館国際観光 コンベンション協会 | (株)オスカ商会 |
| (株)ドーコン | ホンダカーズ南北海道(株) | (株)日宣プロダクト |
| (株)総合事務機 | (株)不二屋本店 | (株)花びしホテル |
| 黒島総合事務所 | 山一食品(株) | 47団体 |

平成二十九年 安全就業推進大会

七月二十日(木)に安全就業推進大会が函館市芸術ホールを会場に、百十五名(前年百三十一名)が参加し、開催されました。

吉田那美恵委員の司会進行で始まり、開会宣言を山本勝太郎安全・

適正就業委員長が

行い、「この大会を機に、事故を起こさないよう安全就業に対する意識を高めて行こうではありませんか」との呼び掛けで幕を開けました。



山本勝太郎安全・適正就業委員長



吉田那美恵委員

「会員の減少により、事業の執行が市民の要請に応えられない状況にあるので、会員を増やすことにご協力をお願いしたい。今日は、安全問題についてお互いに考え、そして明日からの作業に就いて貰いたい」との挨拶がありました。

続いて、安全標語入選作品が発表され、最優秀作品一点、優秀作品四点の入選者に理事長より表彰状と記念品が授与されました。

《会員事例発表》

『就業も趣味の登山も危険回避を最優先に』

石川 了一 会員



私は、「シルバーで除雪会員が不足している」との新聞記事を読んで、平成二十五年十二月に会員登録をして以来、除雪業務

に就いています。

会員になってすぐに団地の除雪をするようになり、積雪が10cmを超えると朝七時から(次の年からは朝六時)作業を開始し、通常は八時まで歩行通路の除雪を終えるようにしています。団地の除雪が終わると一般の除雪契約者、更には函館市保健福祉部からの依頼による除雪もしています。重たい雪を手押しダンプで排雪場所に運ぶのは一番体に堪えますが、除雪作業における五つの禁止事項を守り、また滑りやすい場所での転倒に気を付けて安全に作業するよう心掛けています。

趣味の登山は、「四国八十八ヶ

所歩く遍路」の途中で、私を追い抜いて行った日本百名山を登り終えたと言う健脚の遍路者に出会い、その人に、遍路宿で酒を飲んだ勢いで、「百名山に登る」と言ってしまったのがもとで始めました。山は天候の悪い日、体調の悪い日は登らないことにして、山に登らない日は日本の色々な百選を巡り歩いています。

除雪作業も登山も危険を回避して安全に続けたいと思っています。

《講演》

『特殊詐欺について』

特殊詐欺から財産を守りましょう

函館方面函館西警察署 様
函館市くらし安心課 様

はじめに西署の梶平警部補から特殊詐欺被害の発生状況、特に還付金詐欺と架空請求詐欺の手法についてお話し頂きました。また、「家宅侵入犯罪から財産を守るために鍵掛けを励行しましょう」との呼び掛けもありました。

続いて、実際にあった特殊詐欺事件(オレオレ詐欺)に基づいた寸劇が上演されました。

詐欺には絶対に遭わないと豪語していた福沢ユキ子おばあちゃんが、孫の函山イカオを装った犯人達の巧みな手口によって五百万円を騙し取られる内容でした。劇の

最後に、「お金に関する電話は詐欺と自らに言い聞かせて電話に出るようにし、大切な財産を特殊詐欺から守りましょう」とのナレーションがありました。出演の西署の署員と市役所の職員の熱演に大きな拍手が送られました。

《アトラクション》

『健康体操』

ヨガインストラクター
佐藤 有希 様



椅子に座ったままできる健康体操を、「鼻から大きく吸って口からフーと吐き切ります」の深呼吸に合わせて、今年も参加

者全員で心地よく行いました。

最後に、安全・適正就業委員の紹介を行い、安全標語の入選作品を参加者全員で唱和して無事故を誓い、相田紘司安全・適正就業副委員長の閉会宣言で大会は終わりました。



「ニッポン一億総活躍プラン」
を地域社会で実践する
シルバー人材センターの
決意と支援について

函館市への支援要望

シルバー人材センター(以下「SC」と記載)は、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、「生涯現役社会」の実現に役割を果たしており、併せて、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を実行し、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与していると述べています。全シ協では平成二十九年度定時総会においてSC事業の推進のために必要な補助金の確保を要望するため、四十七都道府県のSC連合会及び全国千三百二十三のSCが統一して、昨年六月



に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」を地域社会で実践するSCへの支援要望を地元自治体に対して行うよう決意いたしました。これを受けて、去る八月三十日に渡部理事長、阿部副理事長、五十嵐事務局長が、函館市役所を訪問して、片岡副市長、成澤経済部次長、山崎労働課長へ支援の要請を行い、渡部理事長から片岡副市長へ要請書を提出いたしました。

渡部理事長からシルバー事業の運営は、受注額・会員数の減少傾向が続くなど大変厳しい状況となっていることから平成三十年補助金及び公共事業発注への支援について要請いたしました。

片岡副市長からは、SCは重要であると認識しており、補助金や公共事業の発注については、当然実績を確保し、協力していきたいとの回答をいただきました。

第二十三回総合福祉センターまつり

★八月二十日(日)午前十時

「只今より、第二十三回総合福祉センターまつりを開催します」と館内放送が流れ、二階の二つの会場から「ワァー」と歓声があがりました。

晴天に恵まれた「センターまつり」は、大勢のお客様にご来場いただき、事務局前の「新鮮野菜・即売コーナー」は、丹念に作られ収穫された野菜や、人気のたい肥に、あつという間の人ばかりです。



販売開始と同時に大きな南瓜を手に入れたお二人の奥様にインタビューしました。



「昨年は買えなかったのだから、今年こそはと必死に買い求めました。」と弾んだ声が返ってきました。

もう一人の奥様からは「私は初めてですが、新鮮でお安いのにびっくりしております。」と、笑顔で答えていただき、毎年リピーターが多い野菜コーナーは、今年も完売しました。



第二会場では、会員の日頃の就業の様子や、安全就業に向けた研修会の様子が写真で紹介され、また会員の趣味の写真や油絵、七宝焼き、更に手作りの袋物や帽子、小物類が一同に展示され、趣味の域を超えた作品も多く、大好評でした。



まだまだ残暑厳しい中、大勢のお客様にご来場いただき、また、出品にご協力された会員の皆様、いろいろ準備いただいた事務局職員、役職員の皆様に感謝致します。

夏休みものづくり体験

今年で五年目を迎えた小学生対象の「ものづくり体験」を夏休み期間中の七月二十八日と八月三日に開催しました。開催内容は、次の通りです。

○開催内容



七月二十八日、山本勝太郎講師の指導のもと「折り紙パズル「六角返し」を作ろう」を実施しました。

た。仕組みは簡単なのですが、なかなか、次の絵柄(数字)にすることが出来ず、苦戦しながらも作ったパズルで楽しく遊ぶことができました。



八月三日、阿部光輝講師の指導のもと「チーズの丸箱と紙コップでメリーゴロランドを作ろう」を

実施しました。ねじった輪ゴムが戻る動力で回転するメリーゴロランドに歓声があがりました。かわい飾り付けをして世界にひとつだけの作品が出来上がりました。

■平成29年度 夏休みものづくり体験

| | テーマ | 開催日時 | 会場 | 参加人数 |
|---|--------------------------|---------------------|------------------|---------|
| 1 | 折り紙パズル「六角返し」を作ろう | 7/28(金) 13:30~15:30 | 総合福祉センター3階 第1会議室 | 小学生 16名 |
| 2 | チーズの丸箱と紙コップでメリーゴロランドを作ろう | 8/3(木) 13:30~15:30 | 総合福祉センター4階 会議室 | 小学生 22名 |

折り紙パズル「六角返し」を作ろう



チーズの丸箱と紙コップでメリーゴロランドを作ろう



★冬休みも開催を予定しておりますので、たくさんの方の参加をお待ちしております。

函館の街を清掃を兼ねてウォーキング!

平成29年7月20日(木) 会員108名が参加で実施しました。参加した皆さまお疲れ様でした。

中央図書館前 集合

20名参加



市立函館高校 集合

24名参加



梁川公園 集合

36名参加



五稜郭公園裏 集合

28名参加



講習会の開催

七月二十九日(土)・八月五日(土)に高齢者活躍人材育成事業の一環として、北海道シルバー人材センター連合会主催の「自動車安全運転講習会」を函館自動車学校で開催しました。

講習会では、横断歩行者の交通事故防止についての講話及び、シミュレーターを使った、基本動作の確認と動体視力測定
の運転適性検査が行われました。

検査の結果は、その場で受講者本人に渡され、点数が低かった内容については、今後運転する際に注意するよう講師より指導がありました。



今回の結果を踏まえ、今後安全運転に心がけ、事故のない就業に努めましよう。



★ 会員の集い及び新年懇親会日程等決定 ★

詳細については、改めてお知らせいたします。みなさんの参加お待ちしております。

●会員の集い日程●

日にち 平成29年11月22日(水)
時間 11時30分～14時(予定)
会場 湯の浜ホテル
(湯川町1丁目2-30 TEL59-2231)
会費 3,000円

●新年懇親会日程●

日にち 平成30年1月17日(水)
時間 17時00分～19時30分(予定)
会場 五島軒(送りあり)
(末広町4-5 TEL23-1106)
会費 5,500円

入会登録説明会の予定

(会場/総合福祉センター)
・十月十八日(水) 一階集会所
・十一月十五日(水) 一階集会所
・十二月二十日(水) 一階集会所



謹んでお悔やみ
申し上げます

山田 孝さん(七十歳) 15地区5班 6月14日
原 光男さん(七十九歳) 10地区3班 6月23日
高橋 達男さん(六十九歳) 11地区8班 8月22日

◎退職 事務局職員の変動

藤谷 和歌子(事務員)
六月三十日付

◇配分金支払日◇
九月份 十月二十日(金)
十月份 十一月二十日(月)
十一月份 十二月二十日(水)
十二月份 一月十九日(金)
※口座の変更等をされた際は、速やかに事務局へ連絡願います。

つぶやき

▼秋へと季節が移りスポーツ、行楽など外出する機会も増え、健康増進には良い時期となりました▼二〇一六年、日本人の平均寿命は男女共に過去最高を更新、高齢者の定義を六十五歳から七十五歳へとする提言も発表されました。過去年と比較して五歳から十歳若返っている理由は確かに誰もが領けることです。高齢者へのマンパワーに関心が高まっていることを感じます▼年齢にかかわらず健康な高齢者は社会でも活躍することが期待されています。生涯現役社会と一緒に歩むには自分に適した健康管理の継続健康寿命を延ばすことが重要となります。専門家の指摘によると健康で生活するためには、食事、運動、前向きな考え方が不可欠な要素であるとされています▼毎日の生活を見直し、ストレッチをたえずに健康に気を配る健康的な生活に努めて行きましよう▼私は毎日早寝、早起き、朝ご飯の励行、朝の体操時には、ちよつとひと工夫として腰痛体操レシピを加えています。体も柔軟となり動きやすく効果があります▼皆さんは健康増進にどのような時にちよつとひと工夫していますか。(充)